

2005 年 5 月 12 日
センドメール株式会社

So-net の「迷惑メール振分サービス」 「Sendmail Mailstream Anti-spam Solution」を採用

世界 120 万人のコミュニティからのフィードバックと独自のアルゴリズム分析により
確度の高いスパム判定情報をエンドユーザーに提供

センドメール株式会社(本社:東京都中央区、社長:小島國照)は、ソニーコミュニケーションネットワーク株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役 兼 執行役員社長:吉田憲一郎、サービス名称:So-net)が 2005 年 6 月より新しく提供開始する「迷惑メール振分サービス」に、迷惑メール(スパム)対策ソリューション「Sendmail Mailstream Anti-spam Solution」(略称:Sendmail MAS)が採用されたことを発表いたします。

So-net は、6 月 2 日(木)よりサービス開始し、順次サービスを充実させていく予定です。

増え続けるスパムメールは、ISP のシステムリソースを浪費し、安定したサービスを提供するためには、スパム対策が必須となっています。また、ISP のサーバ側でスパム対策サービスが提供されれば、エンドユーザーは個別にスパム対策ソフトを導入するなどの必要がなくなるため、ユーザーサービス向上の差別化ポイントとなります。

So-net に採用された Sendmail MAS は、世界中のコミュニティから収集した情報を解析し、確度の高いスパム判定情報を提供します。So-net のユーザは、「迷惑メール振分サービス」を申し込むだけで、スパム判定情報に基づくメールの振り分けを効率的に行うことができます。

■ Sendmail Mailstream Anti-spam Solution の特長

Sendmail MAS に搭載されているスパム判定エンジンは、各メールに「スパムである可能性」を 0～100%でレーティング(格付け)します。このレーティング情報を基に、会社のポリシーや個人の基準に従って、スパム用フォルダに一時隔離、破棄、着信拒否などのアクションを設定することができます。

◇ エンジンの特徴

- スパムの判定は、メッセージの特徴から判断するアルゴリズム分析による統計分類手法を採用しているため、言語に依存せず、また、予測型なので新種のスパムにも対応可能です。
- エンジンの中核となる「Classifier カートリッジ」は、全世界 153 ヶ国 120 万ユーザ、1,600 企業、2,000ISP が参加するユーザコミュニティからリアルタイムに収集する迷惑メールに関するフィードバックを基に、30 日～60 日のサイクルでアップデートされます。
- ユーザコミュニティからのリアルタイムのレポート「レピュテーション・サービス」により、5 秒～5 分のマイクロアップデートが行われ、フィッシングなど短時間で変わるものにも即座に対応可能です。

■So-net の「迷惑メール振分サービス」概要

サービス提供:2005 年 6 月 2 日(木) ※一部機能は今夏提供予定

サービス料金:無料

サービス内容:

1.迷惑メール判定機能

So-net のサーバ上の Sendmail MAS により、迷惑メールと判定されたメールには、件名に [meiwaku]の表記が付加されます。ユーザは、自分のメールソフトに「受信箱」とは別のフォルダを設けて自動振り分けを設定すれば、「受信箱」では迷惑メールをほとんど見なくてもすむようになります。

2.パスリスト (判定回避) 機能

パスリストにメールの条件を設定することで、件名に[meiwaku]の表記を付加させないことが可能になります。これにより、ユーザは、受信したメールが迷惑メールであるか否かによらず、迷惑メール判定を回避することが可能になります。

3.ブラックリスト(強制選別) 機能

ユーザは迷惑メールの条件を設定することで、強制的にメールの件名に[meiwaku]の表記を付加することができます。これによりユーザは、迷惑メール判定とは別に、独自に迷惑メールの選別を行うことが可能になります。(今夏提供予定)

4.自動振分機能

迷惑メールと判定されたメールを、So-net のサーバ上に作成されるユーザごとの「迷惑メール専用フォルダ」に自動的に振り分けします。ユーザは、この「迷惑メール専用フォルダ」へ WebMail サービスを利用してアクセスすることができます(今夏提供予定)

■Sendmail 社について

<http://www.sendmail.com/> <http://www.sendmail.com/jp/>

Sendmail 社(Sendmail,Inc. 本社：カリフォルニア州エメリビル)は、オープンソースのメール配送エージェント(MTA：Mail Transfer Agent)である「sendmail」の開発者であり、“Eメールの生みの親”と言われているエリック・オールマン(現 CTO)により、ビジネスユーザのニーズに対応するために 1998 年に設立されました。現在は、スパム/ウィルス対策、トラフィック制御、コンプライアンス遵守のためのメールアーカイブなどの各種ソリューションを含め、ゲートウェイからメールボックスまで、信頼性の高いメッセージング基盤構築のための製品・技術サポートをトータルに提供しています。Fortune10 の内 7 社、Fortune100 の 50%が Sendmail 社の商用製品を採用し、日本国内でも、官庁、自治体、企業、大規模 ISP で 3 万ライセンス以上の出荷実績があります。英国、ドイツ、フランス、および東京(アジア太平洋地域)に拠点を擁し、日本法人は、2003 年 1 月に設立されました。

報道関係者お問い合わせ

SENDMAIL 株式会社 担当: 中村
TEL: 03-5537-0367 FAX: 03-5537-0376
marketing-japan@sendmail.com

Sendmail は、Sendmail, Inc.の登録商標です。その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標です。